

## ・まちづくり計画ができるまで

戸石地区では、これからも暮らしやすいまちであり続けるために、令和4年12月に戸石まちづくり協議会設立準備委員会を設立し、戸石まちづくり協議会の設立を目指し、自治会の皆さんを中心に、今後の地域コミュニティの進め方について話し合いを進めてきました。

準備委員会の様子



地区の「まちづくり計画」の策定に向けて、令和5年2月から令和5年7月にかけて、「といし夢みらい会議」という名称の話し合いの場を重ねて、「戸石地区まちづくり計画」が完成しました。

## といし夢みらい会議の様子

第1回 R5.2.18 まちの現状について話しました！



第2回 R5.5.20 分野ごとに分かれて、深く考えました！



第3回 R5.7.22 まちづくり計画の案を確認しました！



### これまでご参加いただいた団体の皆様

川内町自治会、牧島町自治会、上戸石町自治会、戸石町船津自治会、戸石町岡自治会、パークタウンたちばな自治会、尾崎前団地自治会、パークタウンたちばな団地自治会、ガーデンシティ東長崎自治会、戸石地区連合婦人会、戸石小学校区連合自治会、戸石小学校区青少年育成協議会、交通安全協会戸石支部、橘・戸石地区民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会戸石支部、消防団第30分団、船津浦島会、牧島老人クラブ結の会、岡老友会、上戸石寿会、川内共寿会、戸石小学校、橘中学校、戸石小学校育友会、橘中学校PTA、日見・橘地域包括支援センター、たちばな漁業協同組合、戸石神社総代会、戸石地区活性化促進協議会、戸石地区保護司会、戸石パーロン協会

※本計画は、必要に応じて戸石まちづくり協議会で見直しを行います

# 戸石地区 まちづくり計画

戸石地区のめざす将来像

山がある 海がある 歴史がある  
みんなが集まるまち といし



・発行 戸石まちづくり協議会（令和 6年 1月）

分野	現状・課題・問題点	目指す姿(目標)	私たちにできること	
			既存の取組み	といし夢みらい会議で出された意見
つながり ・地域の 活性	<ul style="list-style-type: none"> <li>各団体間のつながりがないので情報共有ができない</li> <li>地域間で人口格差 ・団体の担い手が少ない（人口減少、高齢化等）</li> <li>家庭内における地域の役割継承されておらず、次の担い手が育たない</li> <li>自治会加入者が少ないため顔の見える関係が作られていない</li> <li>コロナ等で地域がつながる機会が失われた ・地域間、世代間交流がない</li> <li>道具の種類が少なく、さびていたり、草が生えていたりして利用しにくい</li> <li>雨の日でも遊べるところが少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>つながりは組織から、あいさつからはじめよう顔の見えるまちづくり</li> <li>あいさつで気持ちいいまちづくり</li> <li>顔見知りを増やして、ご近所のつながりを深めよう</li> </ul>	既存の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に各団体間で情報共有できる場を作る</li> <li>連合自治会が中心となって、各団体の横のつながりを作る（運動会、夏まつり、パーロン、昔遊び体験、フリーマーケット）</li> <li>大人から積極的にあいさつ（自分から） ・あいさつ運動をする</li> <li>みんなが参加できるイベントを開催する（青空マルシェ（もったいない市）バディウォーク等）←広報の仕方が大事</li> <li>自治会が魅力ある活動を積極的にする ・それぞれの団体の取組を連動し、効果を最大限にする</li> </ul>
歴史 ・伝統	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史伝統が数多く戸石には存在するが、そのことについて精通している方が高齢化している ・新興住宅地の方々に戸石の歴史伝統が知られていない</li> <li>戸石の歴史を知らない</li> <li>伝統芸能（浮立・ささら）やパーロンに人が集まらない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>つながろう戸石・つなごう歴史と文化</li> <li>歴史にふれるまち・戸石～浮立・パーロン・文化財～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ささら浮立</li> <li>銭太鼓</li> <li>パーロン大会</li> <li>戸石くんち</li> <li>金比羅山参り</li> <li>戦時中の遺構（震洋艇）</li> <li>六地藏清掃</li> <li>曲崎古墳清掃</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域内でつながりを持つ機会を作り、伝承につなげる ・今のうちに戸石の歴史伝統についてまとめる</li> <li>体験型の取組により、経験者を増やしていく（一度体験だけでもしてもらう）</li> <li>地域住民の方々に周知し、巻き込んでいく（自治会、行政の協力で周知） ・歴史や伝統文化に興味をもってもらう</li> <li>戸石の歴史伝統文化を地域の施設で情報発信していく ・伝統を伝えるための展示物を設置（新しくできる施設に）</li> <li>戸石全体にある歴史建造物を記載した散策マップや看板の設置</li> <li>弁天神社等の資料を次世代に伝承できるようにしてほしい（牧島地区の5つの神社の1つで昔は賑わっていた）</li> <li>他の自治体の取組を行政が情報収集する</li> </ul>
子ども ・子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>道具の種類が少なく、さびていたり、草が生えていたりして利用しにくい</li> <li>雨の日でも遊べるところが少ない</li> <li>公園で自転車やボールが危険なので遊べるところがない</li> <li>通学路に危ないところが多い</li> <li>通学路が狭くて、交通量が多くて危険(尾崎バス停付近側の道にガードレールがない) ・戸石小の下の横断歩道付近が車の左折、右折をする時危ない、怖い</li> <li>横断歩道がないところを渡る人がいる</li> <li>親子で遊べるキャンプ場や釣り堀りが少ない ・イベントのメリットを問われる</li> <li>地元の食材を利用した料理教室やお魚さばき体験があったらいい</li> <li>周知不足による参加者不足</li> <li>東公園のプール改修の情報を知らなかった(地元の施設情報を周知してほしい)</li> <li>坂が多くて自転車が使えない ・小中学生が部活動で忙しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろんな世代の人と仲良く、楽しい暮らしやすいまち</li> <li>来て、見て、やってみて、つながる戸石！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マラソン大会</li> <li>100人パトロール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の道具のさびや道路の破損があった時の連絡方法を知らせる</li> <li>公園の清掃や草取りをする ・東公園のプールで夏休みの水泳教室 ・危険なところに注意を呼びかけるポスターを作る</li> <li>通学路の危険な場所を100人パトロール（回数増やしてもいい）などに参加してみんなで共有する（子供目線で把握する）</li> <li>小学校前に歩道橋が欲しいなど伝えておく</li> <li>東公園を活用して子どもが参加できるイベントを行う（親が知り合うきっかけになる）</li> <li>イベントは定期的、継続的に開催していく（季節に応じた魚さばき体験など）</li> <li>イベントを周知する（回覧板、学校、学童） ・参加してよかったイベントなどには声掛けて参加者を広げていく</li> <li>イベントや体験教室にも協力者を広げていく ・SNSで観光客を増やす ・通学路をちゃんと守る</li> <li>いろいろな世代が相談しやすい環境を作っていく ・学校に新しい本が欲しい</li> <li>給食にあげパンがあったら嬉しい ・育友会及びPTAの人たちにプリント等で参加を呼び掛ける</li> </ul>
自然・ 生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>使っていない畑の有効活用 ・バスの便が悪い ・朝夕のバスの便減少</li> <li>空き家、空き農地が多いのでイノシシが増えた ・学生が集まれる施設がない</li> <li>自転車で走れる道がない・道路の側溝が危ない ・海で遊べるところがない</li> <li>本屋がない ・自然から学べることがある(教材になる)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然を愛し自慢できる といし</li> <li>自然がきれいで明るく安心なまち</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>空き農地の活用を検討して実行する（草刈り、花植え） ・バスの時間帯別需要のアンケートをとる・コミュニティバスの運行</li> <li>イノシシを活用したジビエ料理 ・空き家を使った民宿、アウトドアの拠点となる場所（サロンができるところにする）</li> <li>キャンプ場（使っていない土地を活用） ・図書館を利用する</li> <li>自然を活かした授業（地層など）・自然を感じながら自転車に乗る ・ウナギ釣り</li> <li>口コミを活用（地域の自慢できるところを発信）・イノシシを防除するために海の資源を活用する（ヒトデ）</li> <li>レンタサイクル ・いちご（日本一）のブランド化を考える</li> </ul>
安全・ 安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣に避難所がない ・危険場所の把握ができていない</li> <li>避難所（公民館）が危険な区域がある ・防災無線が聞こえない</li> <li>避難所に駐車場が必要（歩いて行ける場所に）</li> <li>火災等災害があったら危険な区域がある</li> <li>避難所が危険区域になっている（安全な所に移転を考えてもらう）</li> <li>中心街の街灯路が少なく、暗い（地区でバラつき）</li> <li>イノシシや猿などの被害</li> <li>防災意識が薄れている（長崎大水害から41年経った今）</li> <li>道幅の狭い道（通学路）</li> <li>小学校に歩道橋を（高齢者は使えないので長い階段を歩く歩道に）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが安心して暮らせる町</li> <li>犯罪のないまちづくり</li> <li>みんながずっと住み続けたい町（ゆりかごから墓場まで）</li> <li>早めの情報収集と声かけで事件・事故「0」のまち戸石</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸石小学校下の横断歩道の朝の立哨</li> <li>下校時の青パトによる見回り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい避難所への期待 ・避難所ルートの看板設置 ・防災マップの作製 ・避難所を歩いて行ける場所に</li> <li>危険度レベルに応じて早めに避難を促す ・海拔〇mという表示を増やしてもらう ・道の点検</li> <li>避難場所、開設時間の周知や方法の改善 ・防災無線子機の貸出があることを周知する</li> <li>本人の希望を聞き、独居高齢者の行先を考えればいい。退居される時は、リノベして若者の居住とすることも考える</li> <li>道路近辺の地主も含めた意見交換の場・学校などの施設を活用するか検討する ・街路灯を増設するよう検討する</li> <li>街路灯以外にも何か別の方法で灯りを付けられないか話し合う</li> <li>地域で災害が起こったらどうするか話す場を作る、家庭内でも話す機会を増やす</li> <li>避難訓練の実施（避難場所の開設時間や避難ルートの周知の方法を見直す）</li> <li>交通事故が多いカーブ等にのぼり旗を立てる ・青色パトロールの時間を下校時間に合わせて行う</li> <li>地域の要援助者リストを作成して、班の中で見守る声掛けする</li> </ul>
高齢者 福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の移動手段がない（買物、病院受診等）</li> <li>免許返納（家族に言われるが実際は不便）・他地区の人が運転しづらい</li> <li>移動販売があるかみんな知らない</li> <li>担い手の負担←何か始めたいがいつも同じ人 ・バスの便数が減っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>忘れたばい！！動けんばい！！しわえんばい！！ばってん戸石が一番たい♡</li> <li>人とのつながりを強めて新しい居場所・生きがいをつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会に入っている特定の人を対象に弁当を配布している</li> <li>福祉まつり</li> <li>グラウンドゴルフ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シャトルバスの運行（災害時も利用できたら） ⇒ポート、宝くじ号（対応（バス停までの移動））</li> <li>地域のボランティア（地区の協力） ・有料？無料？→デメリットも？事故、保険</li> <li>新しい担い手を呼び込む工夫</li> <li>移動販売（とくし丸増やす？（上戸石にも来ているがわからない）・公民館を利用する（レクリエーション）</li> <li>自治会や老人会の取組の活性化 ・1人だとつまらないので新しい居場所を作る</li> <li>新しい生きがいづくり（畑仕事）⇒近所の人に自分の趣味を紹介して魅力を伝える⇒使わなくなった土地の活用につなげる</li> </ul>